

学生へのインタビュー

当校の受験をお考えの方に、学生が学校生活について教えてください。

【入学理由について】

Q1：北多摩看護専門学校を選んだ理由を教えてください。

推薦入試	一般入試	社会人
オープンキャンパスで様々な学校を見学したが実習室や教室がきれいだった。在校生と談話したとき、対応がとても丁寧だった。	通学しやすく、立地と設備に魅力を感じた。実習室は広々としていて物品も充実していると思った。	学費が安く、社会人入試枠があった。駅からも近く、通いやすい立地であった。国家試験の合格率が高かった。

Q2：看護師を目指した理由を教えてください。

Aさん	Bさん	Cさん
資格をもち、専門的な知識で人や社会の役に立つ仕事がしたいと思った。看護師は助けたい人の最も近くで命を救うことができると思う。	身内の病気をきっかけに看護師に憧れた。家族である私にも寄り添い、優しい言葉をかけてくれた看護師の姿に感銘を受けた。	介護職をしていたが、医療に興味が湧いてきた。スキルアップして、患者さんの苦痛を少しでも軽減していきたいと思った。

【入試対策について】

Q3：小論文や一般入試の勉強方法を教えてください。

推薦入試	一般入試	社会人
小論文は、過去の出題テーマで練習をしました。少し慣れてきたら時間を計りながら書くようにしていました。 ※過去の出題テーマについては、ホームページ「都立看護専門学校＞都立看護専門学校入学試験問題の公開について」を参考にしてください。一般入試の過去問題も上記のホームページに記載されています。		

【学習面について】

Q4：授業について教えてください。

Aさん	Bさん	Cさん	Dさん
授業が大変だと感じたことは一度もありません。毎日新しい知識を吸収できるので、すごく楽しいです。	90分授業のため集中力を保つことが難しい。先生の臨床での経験談を聞ける授業は興味が湧き集中できます。	専門的な内容であるため、1年次の基礎知識が定着していないと分からないこともある。自分の興味のある分野であるため、取り組み甲斐があります。	グループワークを通して現役生ともだんだん話せるようになってくる。いろんな人の意見を聞いたりできるので、楽しみながら学んでいます。

Q5：臨地実習の感想を教えてください。

Aさん	Bさん	Cさん	Dさん
実際に看護師の業務を見学したり、患者さんに援助をしたりすることで、看護をより身近に感じて気が引き締まる。	新型コロナウイルスの影響により、学内での臨地代替え実習もある。病院で実習することはできないが、学内でしか学べないことを深く追求して取り組むことができる。	学校に登校する時と比べて朝起きる時間が早かったり、交通手段など生活習慣が変化したりするのは大変でした。	患者さんと触れ合うことで「看護師はやっぱりいいな」と原点に戻ることができる。学校で学んだ授業内容が活かされるので、より一層、勉強を頑張っていこうと思う。

Q6：試験勉強はどのようにしているか教えてください。

Aさん	Bさん	Cさん	Dさん
試験期間というものはなく、普通の授業を受けながら、合間でテストがある。授業の課題とテスト勉強を同時に進めていかなければなりません。	試験が重なると大変だが、普通の授業をしっかり聞いて、試験勉強の時間を確保すれば困ることはありません。	試験範囲が広く、苦手だと感じる科目については大変です。計画的に学習し、毎日少しでも復習をするとよいと思います。	学習方法をしっかり身に付けられるようになると点数に反映されていくと思う。授業資料だけでなく教科書も目を通すようにしています。

Q7：自宅学習はどのようにしているか教えてください。

Aさん	Bさん	Cさん	Dさん
授業はしっかり聞くようにしているので、疑問に思ったことを家で調べる程度です。	平日は2時間程度、休日は4時間程度勉強しています。	家に帰ってから勉強するのが苦手なので、放課後を活用して友人と学習しています。	勉強したくない時はやりませんが、やる気がある時には勉強して、メリハリをつけながら学習しています。

【学校生活について】

Q9：学校生活は楽しいですか？大変ですか？

Aさん	Bさん	Cさん
実習やテストなど大変なことはたくさんありますが、高校時代とは異なる楽しさを見つけられ、やりがいを感じます。	休み時間に友人と話す時間が楽しい。とにかく1日1日が充実していて、土日はリフレッシュできる時間も作れているため楽しいです。	数年ぶりに学校生活を送れて楽しい。社会人同士で話もするし、現役生とも打ち解けてくるので、一体感を感じることができる。

Q10：子育てと勉強の両立はどのようにしているか教えてください。

Aさん	Bさん	Cさん
試験期間でも平日の夜は勉強できないので、朝3時に起きて家事を済ませて子どもたちが起きる時間までテスト勉強します。	家事などは夫に協力してもらい、子どもが寝た後に22時から1時位までの時間を勉強に充てています。	基本的には子どもが寝た後に勉強しますが、子どもと一緒に寝たときには朝早く起きて勉強しています。

Q11：男子学生で良いこと、困ることはありますか？

Aさん	Bさん	Cさん
更衣室が広くてよいです。男子が多いため、高校の時のような時間も過ごせて仲がよいです。	男子学生に限ってではないですが、臨地実習では羞恥心への配慮が非常に必要になります。	男女の考え方の違いを痛感することもありますが、男性の視点で看護を考えられるため、グループワークは面白いです。